

## アピラーゼ

Cat. No. EXWM-4623

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** アピラーゼは、二リン酸および三リン酸ヌクレオチド（NDPおよびNTP）に作用して活性があり、NTPをヌクレオチド一リン酸（NMP）に加水分解する際に、二つの異なる連続したリン酸放出ステップを経て、NDPを中間体として使用します。彼らはATPを特異的に加水分解するATPアーゼとは異なり、ATPとADPの両方を加水分解します。真核生物の酵素はCa<sup>2+</sup>を必要としますが、Mg<sup>2+</sup>が代わりに使用できます。細胞表面に存在し、細胞外ヌクレオチドを加水分解するほとんどのエクトATPアーゼは、この酵素ファミリーに属します。

**別名** ATP-二リン酸加水分解酵素; アデノシン二リン酸加水分解酵素; ADPase; ATP二リン酸加水分解酵素 [あいまい]

### 製品情報

**形態** 液体または凍結乾燥粉末

**EC番号** EC 3.6.1.5

**CAS登録番号** 9000-95-7

**反応**  $\text{ヌクレオシド 5'-トリフスフェート} + 2 \text{H}_2\text{O} = \text{ヌクレオシド 5'-リン酸} + 2 \text{リン酸 (全体反応)}$  ; (1a)  $\text{ヌクレオシド 5'-トリフスフェート} + \text{H}_2\text{O} = \text{ヌクレオシド 5'-ジフスフェート} + \text{リン酸}$ ; (1b)  $\text{ヌクレオシド 5'-ジフスフェート} + \text{H}_2\text{O} = \text{ヌクレオシド 5'-リン酸} + \text{リン酸}$

**備考** このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

### 保管・発送情報

**保存方法** 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。